

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	H S B C ブラジル ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。MSCIブラジル10／40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジ ル株式ファンド （3ヶ月決算型）	H S B C ブラジル ニューマ ザーファンド受益証券を主要投 資対象とします。
	HSBC ブラジ ル ニューマ ザーファンド	主にブラジルの証券取引所に上 場している株式等に投資します。
組 入 制 限	HSBC ブラジ ル株式ファンド （3ヶ月決算型）	株式への実質投資割合には制限 を設けません。また、外貨建資産 への実質投資割合には制限を設 けません。
	HSBC ブラジ ル ニューマ ザーファンド	株式への投資には制限を設けま せん。また、外貨建資産への投資 には制限を設けません。
分 配 方 針	年4回の決算時（毎年2月、5月、8月、11月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定し、毎年5月および11月の決算時には、より高い分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

HSBC ブラジル株式ファンド （3ヶ月決算型）

運用報告書（全体版）

第71期 （決算日 2026年2月16日）
第72期 （決算日 2026年5月15日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「H S B C ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）」は、2026年2月16日に第71期、2026年5月15日に第72期の決算を行いましたので、第71期・第72期の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
《お問い合わせ先（投信営業本部）》
電話番号：03-3548-5690
（営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			M S C I ブラジル 1 0 / 4 0 指 数 (円 ベ ー ス)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 込 配	み 金 期 騰 落	中 率	(ベンチマーク) 期 騰 落 中 率			
	円	円		%	%	%	%	百万円
63期(2024年2月15日)	6,540	0	△ 0.5	13,657	0.9	96.8	—	880
64期(2024年5月15日)	6,604	0	1.0	13,776	0.9	94.8	—	845
65期(2024年8月15日)	6,110	0	△ 7.5	12,914	△ 6.3	96.7	—	770
66期(2024年11月15日)	5,882	0	△ 3.7	12,484	△ 3.3	95.5	—	719
67期(2025年2月17日)	5,735	0	△ 2.5	12,079	△ 3.3	95.0	—	707
68期(2025年5月15日)	6,023	0	5.0	12,753	5.6	92.7	—	785
69期(2025年8月15日)	6,152	0	2.1	13,059	2.4	95.8	—	718
70期(2025年11月17日)	7,532	0	22.4	16,329	25.0	99.5	—	820
71期(2026年2月16日)	8,701	0	15.5	19,170	17.4	98.3	—	924
72期(2026年5月15日)	8,576	100	△ 0.3	19,408	1.2	98.3	—	875

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブラジル 1 0 / 4 0 指 数 (円 ベ ー ス) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第71期	(期 首) 2025年11月17日	円 7,532	% —		% —	% 99.5	% —
	11月末	7,627	1.3	16,540	1.3	97.4	—
	12月末	7,411	△ 1.6	16,173	△ 1.0	95.1	—
	2026年 1 月末	8,739	16.0	19,041	16.6	99.0	—
	(期 末) 2026年 2 月16日	8,701	15.5	19,170	17.4	98.3	—
第72期	(期 首) 2026年 2 月16日	8,701	—	19,170	—	98.3	—
	2 月末	9,061	4.1	20,099	4.8	95.3	—
	3 月末	8,618	△ 1.0	19,315	0.8	98.8	—
	4 月末	9,114	4.7	20,404	6.4	99.3	—
	(期 末) 2026年 5 月15日	8,676	△ 0.3	19,408	1.2	98.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

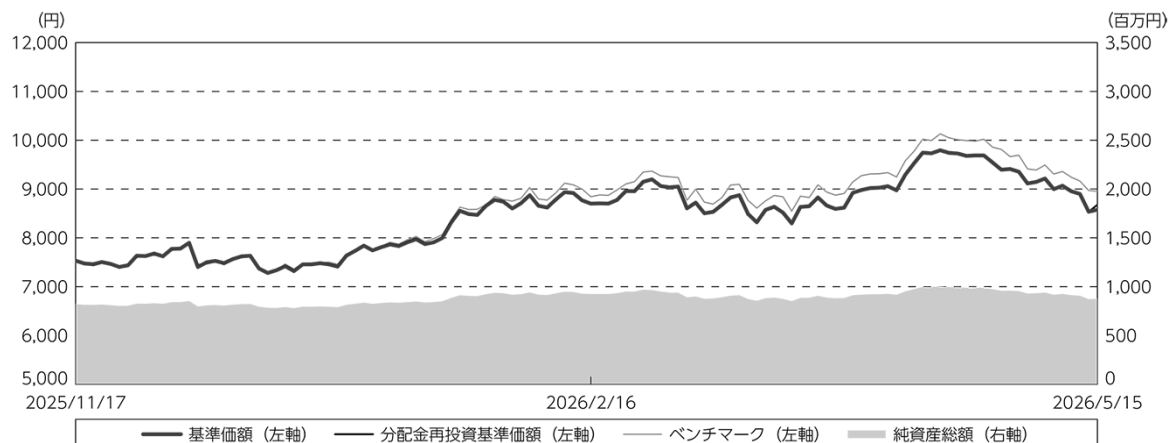
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

※MSCIブラジル10／40指数とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCIブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（一銘柄の構成比率の上限を10%にする、かつ5%を超える銘柄グループの合計の上限を40%にする等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCI社（MSCI Inc.）が開発、計算する指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

○当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第71期～第72期：2025年11月18日～2026年5月15日）



第71期首：7,532円

第72期末：8,576円（既払分配金（税込み）：100円）

騰落率：15.2%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首（2025年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数（円ベース）です。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

作成期を通じて組入上位に維持したエネルギーのペトロプラス、素材のヴァーレ、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で上昇し、基準価額にプラスに働きました。

投資環境について

【株式市況】

当作成期のブラジル株式市場では、ボベスパ指数が前作成期末比で13.1%上昇しました。株式市場は作成期初から2026年4月中旬にかけてインフレの落ち着き、原油価格の上昇、利下げ観測などを背景に一進一退ながらも上昇基調となりました。その後、作成期末にかけては長引く中東情勢の混乱、輸入物価の上昇に伴うインフレ再燃懸念などから、下落傾向となりました。

【為替相場】

当作成期のブラジルレアルは円に対して前作成期末比で7.8%上昇しました。作成期初から2025年12月下旬にかけては利下げ観測を受け軟調となったものの、海外投資家から高金利通貨としてブラジルレアルが改めて見直されたことや、日本の貿易収支悪化懸念に伴い円安が進行したことなどを背景に作成期末にかけて上昇基調となりました。

原則として、指数の騰落率は作成期首・作成期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は作成期首・作成期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

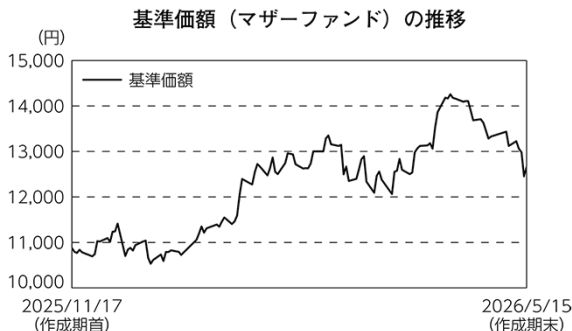
<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資しました。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

セクター別では、金利低下を見据え、その恩恵を受ける可能性のある国内向け産業機器メーカーなどからなる資本財、エネルギー価格の上昇と業界の構造変化により利益率の上昇余地があると思われる燃料小売企業のビブラ・エネルギーを有する一般消費財、病院経営の優れた長期ビジネスモデルを持つレデ・ディオール・サン・ルィーズを含むヘルスケアを、各々ベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

個別銘柄としては、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディング、公益事業のブラジリアン・エレクトリック・パワーなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドの基準価額は、分配金再投資ベースで15.2%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(18.9%)を下回りました。

<プラス要因>

オーバーウェイトにしていたブラジルを代表する石油・天然ガス企業のプリオが、新規に複数の油田の操業許可を取得したことや原油価格の上昇見通しにより利益成長見通しを改善したこと、同じくオーバーウェイトにしていた電力会社のブラジリアン・エレクトリック・パワーが契約外発電の価格改善に加え、経営陣の交代と大規模な組織再編による業務効率の向上により好業績を達成したこと、さらにオーバーウェイトにしていた銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングが融資の継続的な伸び、資産の質の高さ、そして高い収益性を示す好決算を発表したことからそれぞれ株価が上昇し、プラスに寄与しました。

<マイナス要因>

株式市場の取引高増加を背景に好業績を発表し株価が上昇した証券取引所運営のB3をアンダーウェイトとしていたこと、地政学的緊張によって原油価格の上昇と受注に不確実性が生じたことにより株価が下落した航空機メーカーのエンブラエルをオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに働きました。

分配金について

当作成期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

〇分配原資の内訳

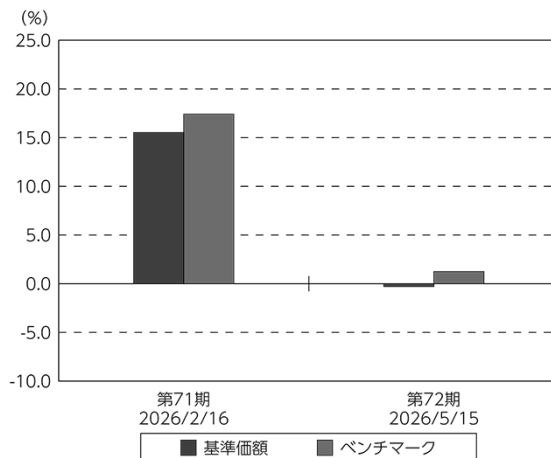
(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第71期	第72期
	2025年11月18日～ 2026年2月16日	2026年2月17日～ 2026年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	100 1.153%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	100
翌期繰越分配対象額	7,470	7,370

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数(円ベース)です。

今後の運用方針

ブラジル中央銀行は2026年3月に引き続き4月においても利下げを実施しましたが、会合後の声明文ではイラン紛争によるインフレ上振れリスクを指摘し、今後の政策対応について中央銀行は慎重なスタンスを示しました。また、2026年10月の大統領選挙を控えて構造改革の推進が停滞していますが、市場が懸念している政府債務の拡大を抑制させるには、歳出削減や増税などの財政再建が引き続き必要と考えられます。なお、直近の世論調査ではルラ現大統領とボルソナロ前大統領の長男のフラビオ氏の支持率がほぼ拮抗しており、大統領選挙を巡る不透明感には留意が求められます。中長期的な観点では、ブラジル株式市場は有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。バリュエーション面において、ブラジル市場は他の新興国市場と比較して引き続き魅力的な水準にあります。

<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、ヘルスケア、資本財、エネルギーなどをオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品、公益事業などをアンダーウェイトとしています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、株式を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、株式の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての株式を購入いたします。その際の為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに株式を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常の場合、受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月18日～2026年 5 月15日)

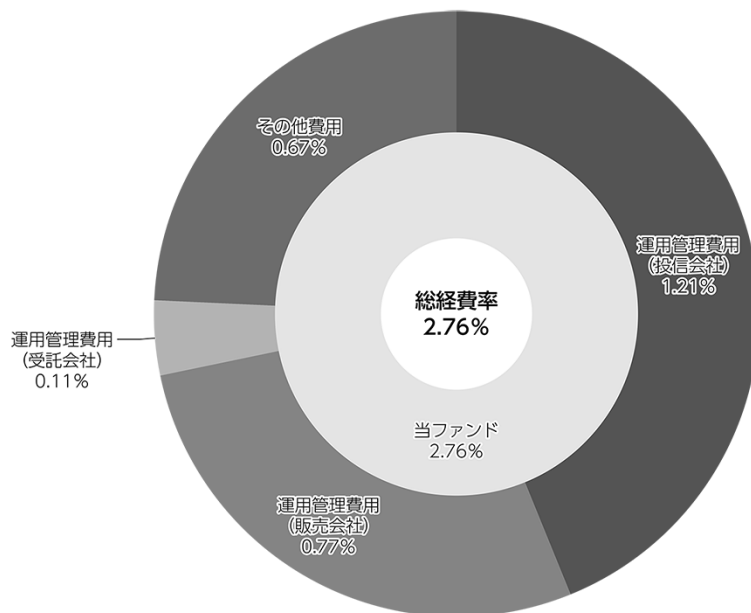
項 目	第71期～第72期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 86	% 1. 025	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(50)	(0. 593)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
(販 売 会 社)	(32)	(0. 378)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0. 054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0. 051	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0. 048)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0. 002)	
(c) そ の 他 費 用	28	0. 331	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(24)	(0. 280)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 011)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(3)	(0. 040)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付およ び届出にかかる費用等
合 計	118	1. 407	
作成期中の平均基準価額は、8,428円です。			

- (注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年11月18日～2026年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第71期～第72期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	千口 26,614	千円 32,757	千口 81,390	千円 99,163

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年11月18日～2026年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第71期～第72期
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	520,705千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	863,081千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月18日～2026年5月15日)

利害関係人との取引状況

<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>
該当事項はございません。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

区分	第71期～第72期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 110	百万円 3	% 2.7	百万円 197	百万円 4	% 2.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2026年5月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第70期末	第72期末	
	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	千口 758,908	千口 704,132	千円 891,220

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年5月15日現在)

項 目	第72期末	
	評 価 額	比 率
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	千円 891,220	% 99.8
コール・ローン等、その他	1,719	0.2
投資信託財産総額	892,939	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) HSBC ブラジル ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（888,693千円）の投資信託財産総額（892,962千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=158.56円、1ブラジルレアル=31.8143円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第71期末	第72期末
	2026年2月16日現在	2026年5月15日現在
	円	円
(A) 資産	934,723,771	892,939,747
HSBC ブラジル ニューマザーファンド(評価額)	929,309,041	891,220,257
未収入金	5,414,730	1,719,490
(B) 負債	10,030,099	17,037,330
未払収益分配金	—	10,213,945
未払解約金	5,414,730	1,719,490
未払信託報酬	4,404,652	4,669,772
その他未払費用	210,717	434,123
(C) 純資産総額(A－B)	924,693,672	875,902,417
元本	1,062,691,246	1,021,394,555
次期繰越損益金	△ 137,997,574	△ 145,492,138
(D) 受益権総口数	1,062,691,246口	1,021,394,555口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,701円	8,576円

(注) 当ファンドの第71期首元本額は1,089,802,367円、第71～72期中追加設定元本額は38,659,975円、第71～72期中一部解約元本額は107,067,787円です。

(注) また、1口当たり純資産額は、第71期0.8701円、第72期0.8576円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

項 目	第71期	第72期
	2025年11月18日～ 2026年2月16日	2026年2月17日～ 2026年5月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	127,266,011	1,865,138
売買益	131,056,619	4,831,663
売買損	△ 3,790,608	△ 2,966,525
(B) 信託報酬等	△ 4,615,369	△ 4,893,178
(C) 当期損益金(A+B)	122,650,642	△ 3,028,040
(D) 前期繰越損益金	218,617,946	323,497,520
(E) 追加信託差損益金	△479,266,162	△455,747,673
(配当等相当額)	(452,493,046)	(439,496,187)
(売買損益相当額)	(△931,759,208)	(△895,243,860)
(F) 計(C+D+E)	△137,997,574	△135,278,193
(G) 収益分配金	0	△ 10,213,945
次期繰越損益金(F+G)	△137,997,574	△145,492,138
追加信託差損益金	△479,266,162	△455,747,673
(配当等相当額)	(452,574,008)	(439,513,966)
(売買損益相当額)	(△931,840,170)	(△895,261,639)
分配準備積立金	341,268,588	313,283,575
繰越損益金	—	△ 3,028,040

- (注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 第71期計算期間末における費用控除後の配当等収益(18,976,722円)、費用控除後の有価証券等損益額(103,673,920円)、信託約款に規定する収益調整金(452,574,008円)および分配準備積立金(218,617,946円)より分配対象収益は793,842,596円(10,000口当たり7,470円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
- (注) 第72期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(439,513,966円)および分配準備積立金(323,497,520円)より分配対象収益は763,011,486円(10,000口当たり7,470円)であり、うち10,213,945円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。
- (注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、1,953,825円です。

○分配金のお知らせ

	第71期	第72期
1万口当たり分配金(税込)	0円	100円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
- 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
- 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの部分(特別分配金)は普通分配金となります。元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

約款変更について

2026年4月1日付

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」は合併し、名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

◆親投資信託「H S B C ブラジル ニューマザーファンド」の運用状況
第18期（2025年5月16日～2026年5月15日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 MSCIブラジル10／40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組 入 制 限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		M S C I ブラジル 1 0 / 4 0 指 数 (円 ベ ー ス) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
14期(2022年5月16日)	6,929	0.2	9,688	6.2	96.2	—	857
15期(2023年5月15日)	7,245	4.6	10,738	10.8	94.5	—	822
16期(2024年5月15日)	9,161	26.4	13,776	28.3	94.3	—	850
17期(2025年5月15日)	8,606	△ 6.1	12,753	△ 7.4	92.2	—	789
18期(2026年5月15日)	12,657	47.1	19,408	52.2	96.6	—	891

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

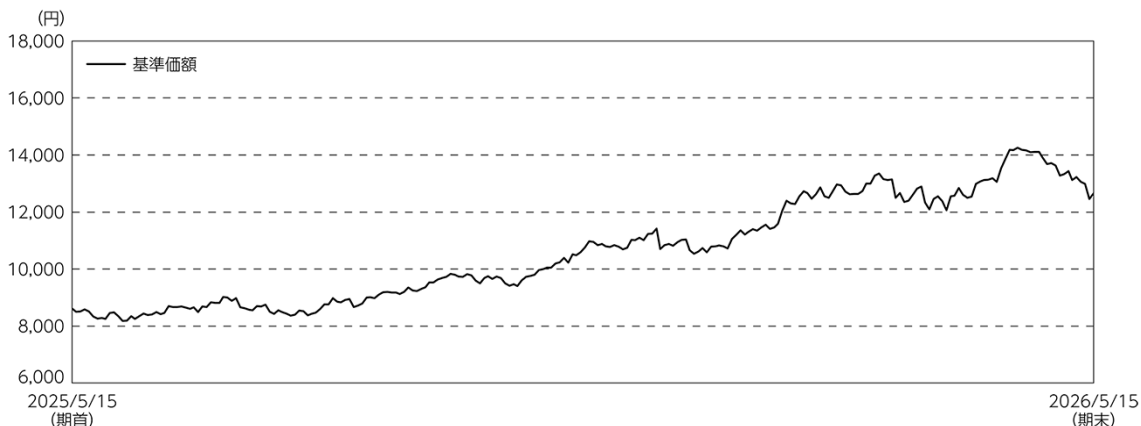
年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブラジル 1 0 / 4 0 指 数 (円 ベ ー ス) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2025年 5 月15日	円 8,606	% —		% —	% 92.2	% —
5 月末	8,347	△ 3.0	12,753	△ 3.0	92.4	—
6 月末	8,671	0.8	12,809	0.4	94.7	—
7 月末	8,539	△ 0.8	12,594	△ 1.3	96.3	—
8 月末	9,184	6.7	13,619	6.8	96.1	—
9 月末	9,821	14.1	14,530	13.9	97.2	—
10月末	10,240	19.0	15,116	18.5	96.0	—
11月末	11,019	28.0	16,540	29.7	97.4	—
12月末	10,728	24.7	16,173	26.8	94.9	—
2026年 1 月末	12,668	47.2	19,041	49.3	98.6	—
2 月末	13,156	52.9	20,099	57.6	95.3	—
3 月末	12,537	45.7	19,315	51.4	98.5	—
4 月末	13,283	54.3	20,404	60.0	98.8	—
(期 末) 2026年 5 月15日	12,657	47.1	19,408	52.2	96.6	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第18期：2025年5月16日～2026年5月15日）



基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

当期を通じて組入上位に維持した素材のヴァーレ、エネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇し、基準価額にプラスに働きました。

投資環境について

【株式市況】

当期のブラジル株式市場では、ボベスパ指数が前期末比で28.9%上昇しました。インフレの落ち着き、原油および資源価格の上昇、利下げ観測などが上昇要因となりました。

【為替相場】

当期のブラジルレアルは円に対して前期末比で22.5%上昇しました。日本の財政および貿易収支の悪化懸念を受けて円安が進行したことや、海外投資家から高金利通貨としてブラジルレアルが改めて見直されたことなどが上昇要因となりました。

原則として、指数の騰落率は期首・期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は期首・期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

セクター別では、金利低下を見据え、その恩恵を受ける可能性のある国内向け産業機器メーカーなどからなる資本財、エネルギー価格の上昇と業界の構造変化により利益率の上昇余地があると思われる燃料小売企業のビブラ・エネルギーを有する一般消費財、病院経営の優れた長期ビジネスモデルを持つレデ・ディオール・サン・リューズを含むヘルスケアを、各々ベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

個別銘柄としては、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディング、金融サービスのバンコBTGパクチュアルなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ブラジル中央銀行は2026年3月に引き続き4月においても利下げを実施しましたが、会合後の声明文ではイラン紛争によるインフレ上振れリスクを指摘し、今後の政策対応について中央銀行は慎重なスタンスを示しました。また、2026年10月の大統領選挙を控えて構造改革の推進が停滞していますが、市場が懸念している政府債務の拡大を抑制させるには、歳出削減や増税などの財政再建が引き続き必要と考えられます。なお、直近の世論調査ではルラ現大統領とボルソナロ前大統領の長男のフラビオ氏の支持率がほぼ拮抗しており、大統領選挙を巡る不透明感には留意が求められます。中長期的な観点では、ブラジル株式市場は有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。バリュエーション面において、ブラジル市場は他の新興国市場と比較して引き続き魅力的な水準にあります。

運用方針

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、ヘルスケア、資本財、エネルギーなどをオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品、公益事業などをアンダーウェイトとしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 5 月 16 日～2026 年 5 月 15 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 9	% 0.085	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(9)	(0.080)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.005)	
(b) そ の 他 費 用	74	0.690	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(74)	(0.689)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	83	0.775	
期中の平均基準価額は、10,682円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2025 年 5 月 16 日～2026 年 5 月 15 日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	米国	百株 278	千米ドル 549	百株 229	千米ドル 487
	ブラジル	3,256 (787)	千ブラジルリアル 9,052 (1,117)	5,214 (404)	千ブラジルリアル 14,379 (1,134)

(注) 金額は受渡し代金。
(注) 単位未満は切捨て。
(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	米 国	口	千 米 ド ル	口	千 米 ド ル
	iShares MSCI BRAZIL ETF	12, 572	409	18, 155	572

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年 5 月16日～2026年 5 月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	835, 188千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	788, 290千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1. 05

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 5 月16日～2026年 5 月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 352	百万円 3	% 0. 9	百万円 673	百万円 109	% 16. 2

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2026年5月15日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期末	期末		業種等
			評価額	金額	
(米国)	百株	百株	千円	千円	
EMBRAER SA-SPON ADR	29	31	186	29,635	資本財
MERCADOLIBRE INC	0.38	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
XP INC - CLASS A	—	85	150	23,821	金融サービス
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	327	288	373	59,203	銀行
小計	株数・金額	株数	710	112,659	
銘柄数<比率>	3	3	—	<12.6%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
VALE SA	364	306	2,536	80,712	素材
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS S.A.	118	—	—	—	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS-ELECTRO	138	—	—	—	公益事業
BANCO DO BRASIL SA	258	376	780	24,833	銀行
ITAUSA SA(PFD)	699	373	492	15,658	金融サービス
GERDAU SA - PREF	234	306	722	22,999	素材
PETROBRAS ON	241	187	923	29,377	エネルギー
PETROBRAS PN	309	289	1,303	41,471	エネルギー
WEG SA	277	205	896	28,513	資本財
BANCO BRADESCO SA-PREF	646	466	831	26,452	銀行
SUZANO S.A.	187	88	375	11,932	素材
ITAU UNIBANCO HOLDING SA	679	559	2,262	71,965	銀行
LOCALIZA RENT A CAR	—	161	707	22,506	運輸
LOJAS RENNER SA	221	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
TOTVS SA	175	37	116	3,719	ソフトウェア・サービス
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	79	217	841	26,786	公益事業
JBS SA	60	—	—	—	食品・飲料・タバコ
CIA SANEAMENTO BASIC DE SP	119	61	181	5,786	公益事業
NEW CIA SANEAMENTO BASIC DE SP	—	270	798	25,398	公益事業
ENERGISA SA-UNITS	94	—	—	—	公益事業
RAIA DROGASIL SA	84	109	215	6,846	生活必需品流通・小売り
SMARTFIT - ORDINARY	165	—	—	—	消費者サービス
ENEVA SA	—	103	267	8,503	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	990	736	1,246	39,642	金融サービス
AMBEV SA	907	738	1,163	37,026	食品・飲料・タバコ
GPS PARTICIPACOES E EMPREEND	229	139	190	6,062	商業・専門サービス
TIM SA	369	308	696	22,145	電気通信サービス
REDE D'OR SAO LUIZ SA	254	151	524	16,693	ヘルスケア機器・サービス
VIBRA ENERGIA SA	149	254	848	26,992	一般消費財・サービス流通・小売り
LOCALIZA RENT A CAR SA	—	7	30	981	運輸
JBS NV	—	23	164	5,244	食品・飲料・タバコ
AXIA ENERGIA SA	—	147	813	25,885	公益事業
AXIA ENERGIA SA-B(PREF)	—	120	730	23,234	公益事業
AXIA ENERGIA SA-C(PREF)	—	60	321	10,217	公益事業
RUMO SA	289	127	193	6,169	運輸
PRIO S.A.	216	157	1,056	33,610	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	339	231	1,279	40,706	金融サービス
小計	株数・金額	株数	23,513	748,074	
銘柄数<比率>	29	31	—	<83.9%>	
合計	株数・金額	株数	7,723	860,734	
銘柄数<比率>	32	34	—	<96.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 一印は組み入れなし。

(注) 業種等は、世界産業分類基準（G I C S[®]）に基づく業種名を採用しております。

(注) 銘柄コードの変更があった場合は、別銘柄として掲載しています。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	
		口数	
(米国) iShares MSCI BRAZIL ETF		口数 5,583	
合計	口数	5,583	
	銘柄	1	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年5月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 860,734	% 96.4
コール・ローン等、その他	32,228	3.6
投資信託財産総額	892,962	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産（888,693千円）の投資信託財産総額（892,962千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=158.56円、1ブラジルレアル=31.8143円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	913,569,670
コール・ローン等	26,456,906
株式(評価額)	860,734,369
未収入金	20,606,972
未収配当金	5,771,353
未収利息	70
(B) 負債	22,327,012
未払金	20,607,522
未払解約金	1,719,490
(C) 純資産総額(A－B)	891,242,658
元本	704,132,304
次期繰越損益金	187,110,354
(D) 受益権総口数	704,132,304口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,657円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	917,049,861円
期中追加設定元本額	45,541,230円
期中一部解約元本額	258,458,787円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
 H S B C ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)
 704,132,304円

○損益の状況 (2025年5月16日～2026年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	40,583,540
受取配当金	40,213,128
受取利息	369,640
その他収益金	772
(B) 有価証券売買損益	273,199,850
売買益	320,218,362
売買損	△ 47,018,512
(C) 保管費用等	△ 5,706,779
(D) 当期損益金(A+B+C)	308,076,611
(E) 前期繰越損益金	△127,879,686
(F) 追加信託差損益金	4,678,596
(G) 解約差損益金	2,234,833
(H) 計(D+E+F+G)	187,110,354
次期繰越損益金(H)	187,110,354

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2026年4月1日付

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」は合併し、名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました。